

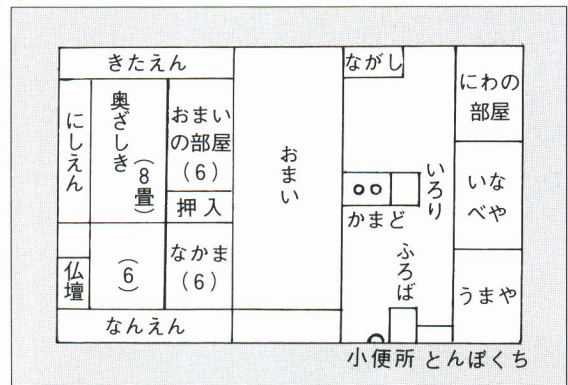
(2) むかしのくらし

農家では米や^{むぎ}麦などを作っていましたが、作業はすべて手作業であり、^{しゅうろうどう}重労働でした。

田おこしなどは馬を使うことが多かったので、馬も家族の一員のように同じ屋根の下に^か飼っていました。



むかしの農家



むかしの間取りの例

40年前ころまでは兄弟も多く、大家族でにぎやかでした。かまどやいろりで火をたいてごはんをつくり、ふろはまきを^も燃やすことがほとんどでした。

食物は自分の家で作ったものがほとんどで、買うものは塩や魚くらいでした。

また、どの農家でも、^{かいこ}蚕をかってまゆを取り、はた織^{おり}をして着る物をつくりました。

どの家からもはたを織る音が「トントン」と聞こえてきました。